

平成22年度 第6回 地盤工学表記法委員会  
WG1 & WG2合同  
議事録（案）

日時	平成23年4月6日（水）15：00～17：00				場所	3F中会議室		
委員長兼 WG1リーダー	岸田 隆夫		委員兼 幹事	伊貝 聡司				
委員兼WG1	鈴木 直子	×	委員兼WG1	石井 建樹	×	委員兼WG1	杉本 隆	
委員兼WG1	福岡 秀基		委員兼WG1	谷 和夫		委員兼WG1	大熊 英二	
委員兼 WG2リーダー	鈴木 明夫		委員兼WG2	久保 裕一		委員兼WG2	千葉 久志	×

（ ○：出席                      △：代理出席                      ×：欠席                      □：未定）

議 題：

- 1．前回議事録の確認（資料-22.6.1）
  - ・原案どおり承認された。
  
- 2．平成23年度委員構成案（資料-22.6.2）
  - ・資料に基づき、幹事より説明があった。
  - ・既存委員の交代等は予定されていない。
  - ・WG3の委員について、記載の委員は打診が終了している。更に地盤設計・施工基準委員会へも委員の打診を行うこととする。
  - ・各委員はメンバー候補について、1名以上推薦すること。
  
- 3．用語の定義（JIS化）について（資料-22.6.3.1，22.6.3.2，22.6.3.3）
  - ・報告書DRAFTについて、確認を行った。修正点などはないが、気がついた点があれば、幹事まで連絡すること。
  - ・作業が終了していない委員は、1週間程度で完成させ、mailで配信すること。
  
- 4．標準用語（標準キーワード）について
  - ・（議事なし）
  
- 5．標準用語集の出版について
  - ・委員長より、HPでの開示、出版形態などについて23年度に検討を開始する方針が示された。
  
- 6．用語審議「試料の乱れ」について（資料-22.6.6）
  - ・資料に基づき、谷委員より説明があった。
  - ・室内試験規格・基準委員会および地盤調査規格・基準委員会に了解を得た後、基準部へ上申することとする。

## 7. 英文HPについて

- ・（議事なし）

## 8. レキシコンへの対応

- ・ファイルは基準部へ提出することとする。
- ・英語に誤記等が認められるため、谷委員がチェックを実施することとした。

## 9. 2010.11.30の常用漢字196字追加の内閣告示への対応

- ・メール審議の結果を踏まえ、基準部に上申することとする。

## 10. その他

- ・（議事なし）

## 11. 次回委員会

- ・基準部：平成23年 月 日（ ）14:00～
- ・第1回：平成23年6月8日（水）15:00～17:30
- ・第2回：平成23年8月10日（水）15:00～17:30
- ・第3回：平成23年10月11日（火）15:00～17:30
- ・第4回：平成23年12月13日（火）15:00～17:30
- ・第5回：平成24年2月14日（火）15:00～17:30

## 配布資料：

資料番号	資料
資料22-6-0	議題書
資料 22-6-1	前回議事録
資料 22-6-2	表記法委員構成案（23年度）
資料 22-6-3-1	WG報告書（DRAFT_1.0）
資料 22-6-3-2	JIS用語（再抽出_候補）_集計201012220
資料 22-6-3-3	地盤工学用語の規格作成WG設立趣意書（案）
資料 22-6-4	（欠番）
資料 22-6-5	（欠番）
資料 22-6-6	試料の乱れに関する用語
資料 22-6-7	英文HP20110406_表記法分